

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7
 (渋川福祉センター内)
 TEL 0561-51-2878



会社訪問
 旭精機工業株式会社

設立 昭和28年(1953)8月11日
 資本金 41,541,659円
 社長 山口 央
 従業員 506名(平成30年3月)

会社内容

未来を見すえた新技術の
 探求から製品改良まで
 重層的な開発活動を推進
 している。

旭精機工業の技術により
 金型設計から後処理まで
 一貫した生産体制と厳格な

品質保証システムも
 確立している。
 又技術情報開発室
 ではV.P(バーチャル
 プロトタイプ)と
 いりシミュレーション
 解析技術の拡充
 を進めており、数々
 の解析結果を以て
 各分野に
 貢献している。



環境に関する会社の姿勢

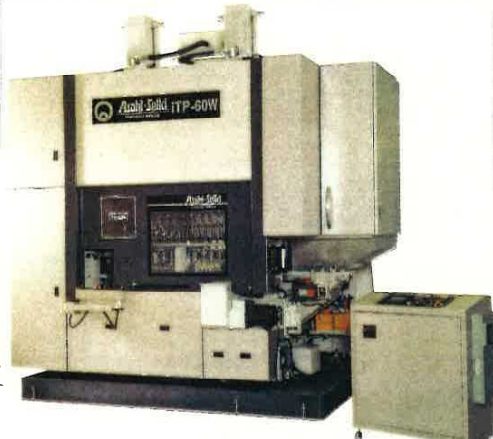
環境品質方針
 事業活動を通じて社会
 から信頼される
 環境と調和する企業を目指す。

品質方針
 信用第一として、魅力ある製品
 を顧客に提供します。

環境活動
 ・定期的に会社周辺の清掃活動
 ・一年一回矢田川一斉クリーン作戦
 に参加している。

一口メモ

熟練する
 生産設備を
 熟知する
 機械メーカー
 としての知見と
 熟練する機
 械士としての
 知見を、
 ともに有する
 数少ない企
 業の利点を
 生かしている。
 また今話題
 のMRJなどの
 航空機部品
 にも取組んで
 いる。活動も特徴である
 奏会を早くより
 開催している。



ITP-60W

夜遅く、鈴を聴か
 ず、おまかせで
 オークの音区を
 聞き向橋元台
 の新鳴き声も
 いじけた
 草むしりの鳴き声
 たちの空石工場
 どの音もみんな
 あんなに済んでい
 るからおぼろは
 さだしいんにはそ
 ぞれを、おぼろは
 いるの空石を磨い
 てるのだらう。
 連日の暑さで、
 ついりさせられる。
 草陰の小さな漢
 奏会を早くより
 開催している。

